組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

- 当組合は、「食と農を通じて、人々の笑顔を未来へつなぐ」を理念とし、地域農業の発展と組合員・地域の皆さまの目指す姿の実現に一層貢献し、「信頼され、選ばれ、必要とされる」 A」を目指し、役職員一体となって事業に取り組んでおります。この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」(共済事業)の提供を通じた豊かで安心して暮らせる生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」(「比較可能な共通 K P I 」)も同時に公表いたします。
 - (注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が、共同で 事業運営しております。

北新潟農業協同組合

- 1 組合員・利用者への最適な商品提供
 - (1) 金融商品 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】
- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期投資に適した商品をご提供するため選びやすさを考慮した「JAバンクセレクトファンド」をご用意し、安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。投資運用会社については、商品の特性等に応じてプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを確認のうえ選定しております。
- 組合員・利用者の皆さまの最善の利益を実現するため、金融商品を購入した組合員・利用者の 皆さまの属性および販売状況に関する情報等を金融商品を組成する投資運用会社に提供する など情報連携を行います。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

1 組合員・利用者への最適な商品提供

(1) 金融商品 (原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)]

く投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)> <商品選定の考え方>

| カテゴリ | 国内 | 海外 | |
|-------|----------------|---------------|--|
| 債券型 | 1 (前年度末:1) | 9 (前年度末:9) | |
| 株式型 | 3 (前年度末:3) | 7 (前年度末:7) | |
| REIT型 | 2 (前年度末:2) | 3 (前年度末:3) | |
| バランス型 | バランス型8(前年度末:8) | | |

コアサテライト戦略について 保有する資産を守りの「コア(中核)資産」と攻めの 「サテライト(衛星)資産」に分けて運用する方法

J A バンクのセレクトファンド

J Aバンクのセレクトファンドは国内の約6,000本の中から、J Aバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を厳選しました。

※商品選定の考え方: JAバンクHP https://www.jabank.org/sp/tameru/tous isintaku/select/

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社 債投信は含んでおりません。

- 1 組合員・利用者への最適な商品提供
 - (2) 共済仕組み・サービス [原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)、補充原則1~5本文および(注)]
 - 当組合は、組合員・利用者の皆さまの暮らしに確かな安心をお届けするために「ひと・いえ・くるま・農業」における様々なリスクに対して最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
 - 当組合は、市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

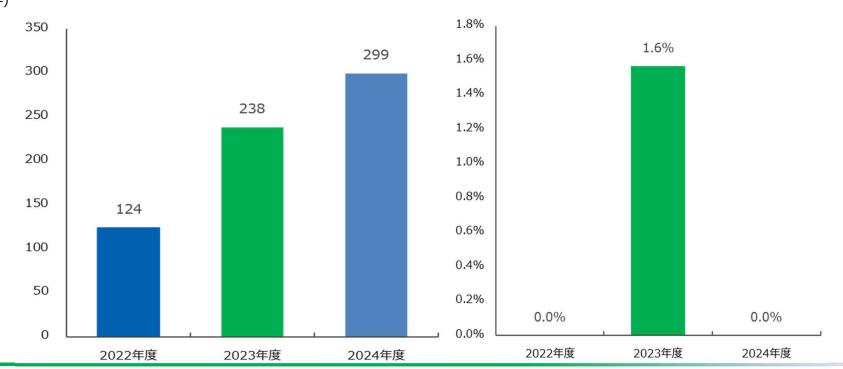
(1)信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1~5)】

- 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて「ご意向確認書」および「JAバンク資産運用スタイル診断シート」をもとに適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。
- ・ ※2022年度、2023年度の<投信つみたて契約件数の推移><購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>はJA北越後、JA胎内市、JAにいがた岩船の合算値。

(件) く投信つみたて契約件数の推移>

<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>

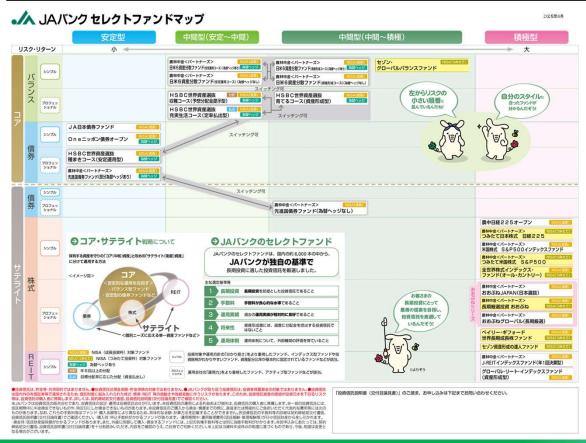


2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②

(1)信用の事業活動

【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1~5)】

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、最新の重要情報シート等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- ご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、理解度を十分に確認したうえで対応しております。



- 2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供③
 - (2) 共済の事業活動 【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

① 共済仕組み・サービスのご提案

• 組合員・利用者の皆さまには、各種公的保険制度等の情報をご提供するとともに、一人ひとりの保障等に関する知識、加入目的、ご年齢や家族構成、資産状況等を把握・確認し、ライフプランに合致した共済仕組みをご提案するとともに、満足いただける最良・最適な保障・サービスを提供しております。

② 契約締結時の対応

- ・ 保障内容を正しくご理解いただけるよう、契約内容については「保障設計書」、重要事項については「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」を用いて、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいて おりません。

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動 【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

③ 高齢者対応

• 特にご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、ご子孫等の同席をお願いするなど、ご家族も 含めたなかでご意向の確認を実施し、より丁寧かつ分かりやすい説明対応を行っております。

④ 各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分りやすくご説明するとともに、迅速丁寧に対応することを心掛けております。
- 共済金の請求、支払いの手続きなどについては簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に取り組んでおります。
- ご契約期間が長期にわたる共済の特性を踏まえ、3 Q活動を通じ「あんしんチェック 保障点検・ご加入内容説明)」や「共済金の請求漏れの確認」など、きめ細やかなアフターフォロー活動を 実施し、ライフイベントに応じた情報や時代の変化に伴う情報の提供を行っております。

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

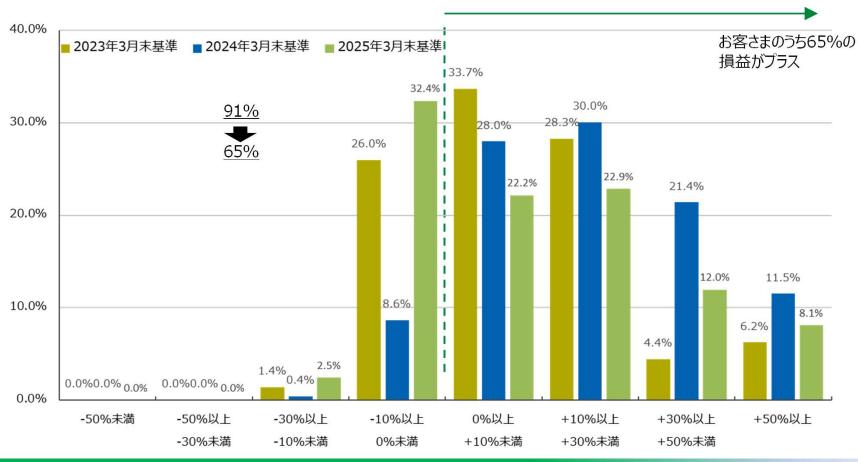
- ・組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理し、利益相反が生じる可能性がある取引については、「利益相反管理規程」による月次・年次の定期モニタリングにより適切に管理しております。
- ・2024年度においても、管理態勢の適切性について検証し、問題がないことを確認しました。
- 4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

- ・当組合は、県域開催の研修参加を促し、資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者の皆さまの期待にお応えできる態勢を構築しております。
- ・組合員・利用者の皆さまからの各種お問い合せ・ご相談・ご要望・苦情等については、迅速、誠実かつ公正な対応を行うとともに、組合内で共有し、今後の業務改善に活かすことで「組合員・利用者本位の業務運営」を行っております。

1 運用損益別顧客比率(投資信託)

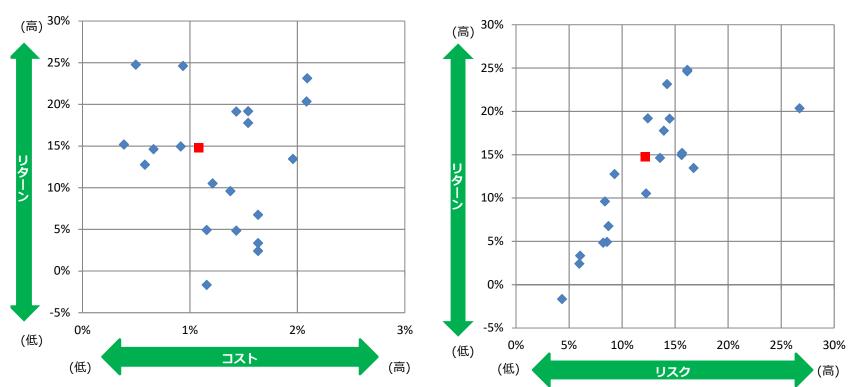
- ・「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の65%のお客さまの損益がプラスとなりました。
- ※2023年度3月末基準はJA北越後、JA胎内市、JAにいがた岩船の合算値。



- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)
 - J A バンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づき チェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
 - 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク12.19%に対して、 平均リターンは14.77%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>

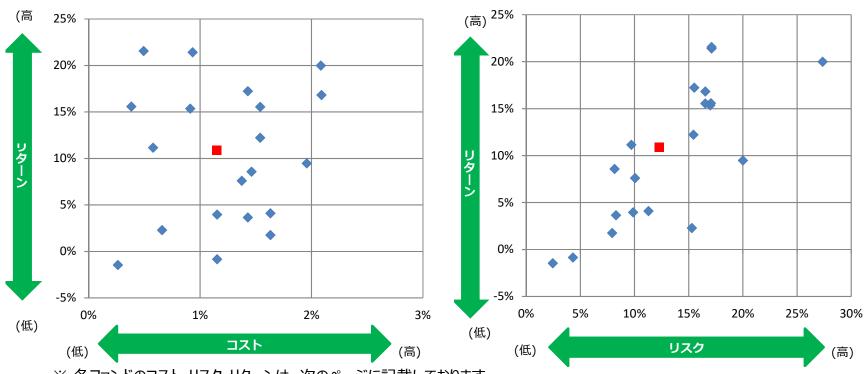


- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3) (2024年3月末)
 - 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.15%、平均リスク12.28%に対して、 平均リターンは10.86%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>

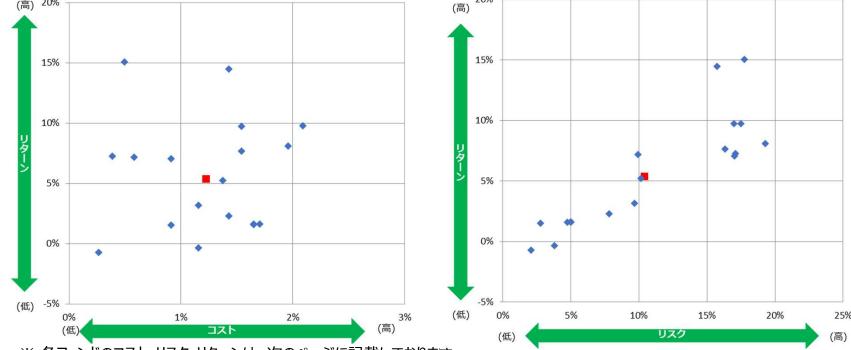
<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3) (2023年3月末)
 - 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.23%、平均リスク10.40%に対して、 平均リターンは5.36%でした。
 - ・ ※投資信託預り案高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2023年3月末)はJA北越後、JA胎内市、JAにいがた岩船の合算値。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン> <預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全 体 |
|----|---------------------------------|----------------------|--------------|-------------|-------------------|
| 1 | 米国株式 S&P500インデックスファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 24.62% | 16.15% | 0.94% |
| 2 | 日米6資産分散ファンド(安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -1.66% | 4.34% | 1.16% |
| 3 | つみたて米国株式 S&P500 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 24.77% | 16.16% | 0.50% |
| 4 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 12.76% | 9.29% | 0.58% |
| 5 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 9.60% | 8.39% | 1.38% |
| 6 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 19.14% | 14.48% | 1.43% |
| 7 | HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型) | HSBCアセットマネジメント㈱ | 3.35% | 6.05% | 1.63% |
| 8 | 日米6資産分散ファンド(資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 4.93% | 8.59% | 1.16% |
| 9 | DIAMハッピークローバー毎月決算コース | アセットマネジメントOne(株) | 4.84% | 8.22% | 1.43% |
| 10 | DIAM世界好配当株オープン毎月決算 | アセットマネジメントOne(株) | 19.18% | 12.42% | 1.54% |
| 11 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 14.96% | 15.62% | 0.91% |
| 12 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 17.77% | 13.93% | 1.54% |
| 13 | つみたて日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.19% | 15.67% | 0.39% |
| 14 | おおぶねグローバル(長期厳選) | 農林中金バリューインベストメンツ(株) | 14.63% | 13.58% | 0.66% |
| 15 | HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 6.76% | 8.71% | 1.63% |
| 16 | ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 20.35% | 26.74% | 2.08% |
| 17 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 13.46% | 16.74% | 1.96% |
| 18 | SBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時 | HSBCアセットマネジメント(株) | 2.42% | 5.98% | 1.63% |
| 19 | おおぶねJAPAN(日本選抜) | 農林中金バリューインベストメンツ(株) | 10.52% | 12.27% | 1.21% |
| 20 | JA海外株式ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 23.13% | 14.24% | 2.09% |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 14.77% | 12.19% | 1.08% |

^{※ 2025}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3)(2024年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年 率) | コスト 全 体 |
|----|----------------------------|----------------------|--------------|---------------------|-------------------|
| 1 | 米国株式 S&P500インデックスファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 21.40% | 17.11% | 0.94% |
| 2 | 日米6資産分散ファンド(安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.86% | 4.33% | 1.16% |
| 3 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 7.59% | 10.06% | 1.38% |
| 4 | HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 1.75% | 7.95% | 1.63% |
| 5 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 17.22% | 15.52% | 1.43% |
| 6 | つみたて米国株式 S&P500 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 21.55% | 17.11% | 0.50% |
| 7 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信 (株) | 11.15% | 9.72% | 0.58% |
| 8 | 日米6資産分散ファンド(資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.95% | 9.89% | 1.16% |
| 9 | DIAMハッピークローバー毎月決算コース | アセットマネジメントOne (株) | 3.64% | 8.31% | 1.43% |
| 10 | DIAM世界好配当株オープン毎月決算 | アセットマネジメントOne (株) | 12.22% | 15.44% | 1.54% |
| 11 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.34% | 17.00% | 0.91% |
| 12 | つみたて日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.57% | 17.06% | 0.39% |
| 13 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信 (株) | 15.53% | 16.54% | 1.54% |
| 14 | HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 4.09% | 11.30% | 1.63% |
| 15 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 9.47% | 20.01% | 1.96% |
| 16 | ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 19.98% | 27.37% | 2.08% |
| 17 | J A海外株式ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 16.82% | 16.55% | 2.09% |
| 18 | JA日本債券ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -1.47% | 2.46% | 0.26% |
| 19 | J-REITインデックス(毎月分配型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 2.28% | 15.30% | 0.66% |
| 20 | グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし) | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 8.56% | 8.16% | 1.46% |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 10.86% | 12.28% | 1.15% |

^{※ 2024}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|----|-------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | 日米6資産分散ファンド(安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.34% | 3.81% | 1.16% |
| 2 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 5.23% | 10.14% | 1.38% |
| 3 | DIAMハッピークローバー毎月決算コース | アセットマネジメントOne(株) | 2.31% | 7.81% | 1.43% |
| 4 | 日米6資産分散ファンド(資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.16% | 9.68% | 1.16% |
| 5 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 14.48% | 15.74% | 1.43% |
| 6 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信 (株) | 7.18% | 9.92% | 0.58% |
| 7 | DIAM世界好配当株オープン毎月決算 | アセットマネジメントOne(株) | 7.65% | 16.33% | 1.54% |
| 8 | つみたてNISA米国株式 S&P500 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.05% | 17.74% | 0.50% |
| 9 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 8.09% | 19.30% | 1.96% |
| 10 | つみたてNISA日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.26% | 17.10% | 0.39% |
| 11 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信 (株) | 9.73% | 17.50% | 1.54% |
| 12 | JA海外株式ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 9.76% | 16.99% | 2.09% |
| 13 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.05% | 17.04% | 0.91% |
| 14 | グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型 | 三菱UFJ国際投信(株) | 1.60% | 4.75% | 1.71% |
| 15 | JA日本債券ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.72% | 2.06% | 0.26% |
| 16 | JA海外債券ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 1.64% | 5.00% | 1.65% |
| 17 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 1.52% | 2.76% | 0.91% |
| 18 | J A海外債券ファンド(隔月分配型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 1.59% | 5.00% | 1.65% |
| 19 | | | | | |
| 20 | | | | | |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 5.36% | 10.40% | 1.23% |

^{※ 2023}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は18本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。